資料1

令和7年度　第1回白馬村地域公共交通検討委員会

R6年度冬期の反省

R7年度冬期の交通体制について

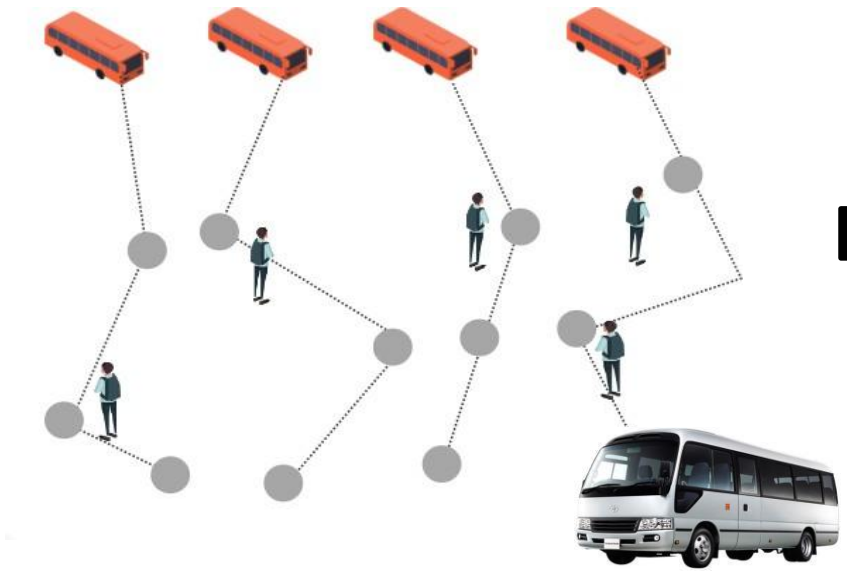
白馬村　観光課

効率の悪い定時定路線バスの改善と宿・飲食店への足の確保として

定時停路線バスを改め、AIを活用した白馬ナイトデマンドタクシーを実施 （R5年度より本格運行）

過去 **Night Shuttle Bus**

定時定路線バス

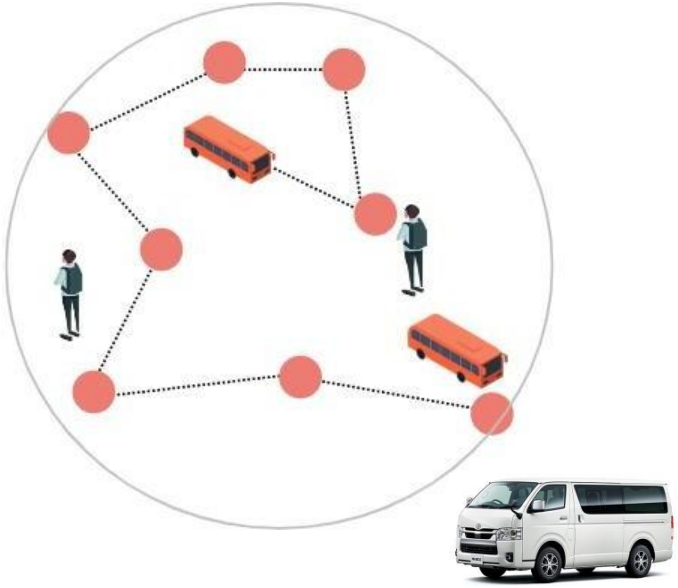


3系統ライン（ レッド・グリーン・ブルー）で定時定路線運行

車両：29人乗り（乗客） マイクロバス4台

Night Demand Taxi

AIオンデマンド乗合タクシー



路線やダイヤは決まっておらず乗車予約に基づいて、最適なルートで運行
（AIが予約に応じて最適なルートを選んで運行）

車両：8人乗り（乗客） ハイエース4台

白馬ナイトデマンドタクシーの運行実績　年度比較

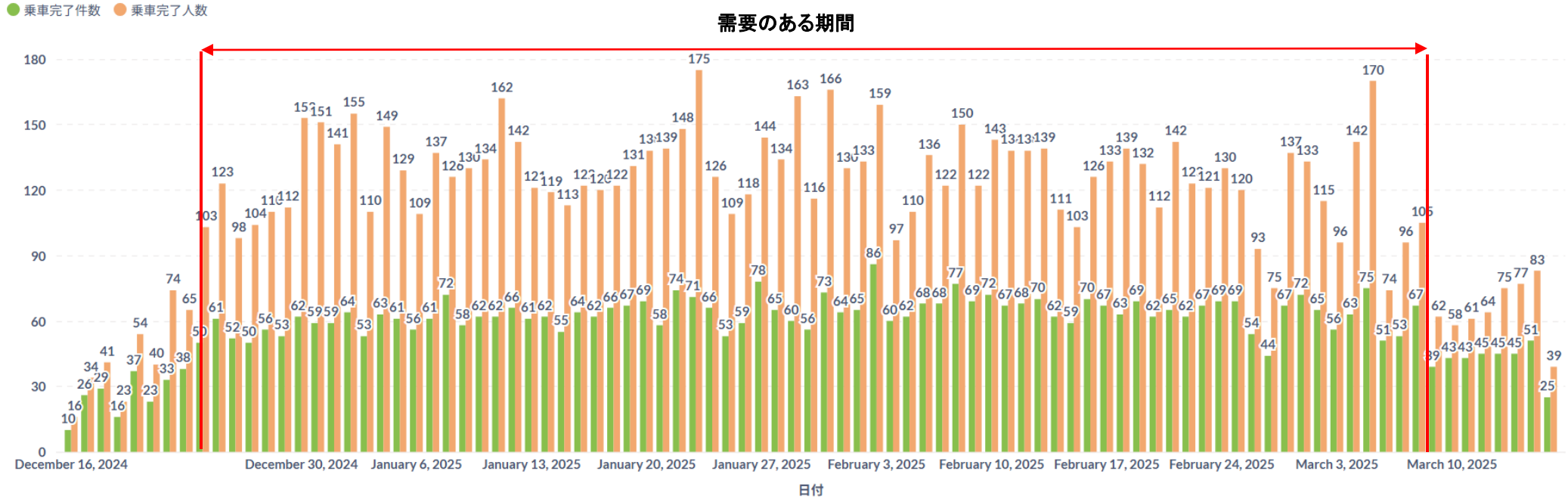
R5年度　（運賃：500円）

4,620人 アプリ登録者数	**3,206人** 外国人アプリ 登録者数(69%)	**3,768件** 予約件数	**8,926人** 乗車人数
94% サービス満足度 （5段階評価で最高評価）	**47.0%** 相乗り率		

R6年度　（運賃：500円　デジタル定期パス：運行期間中　5,000円）

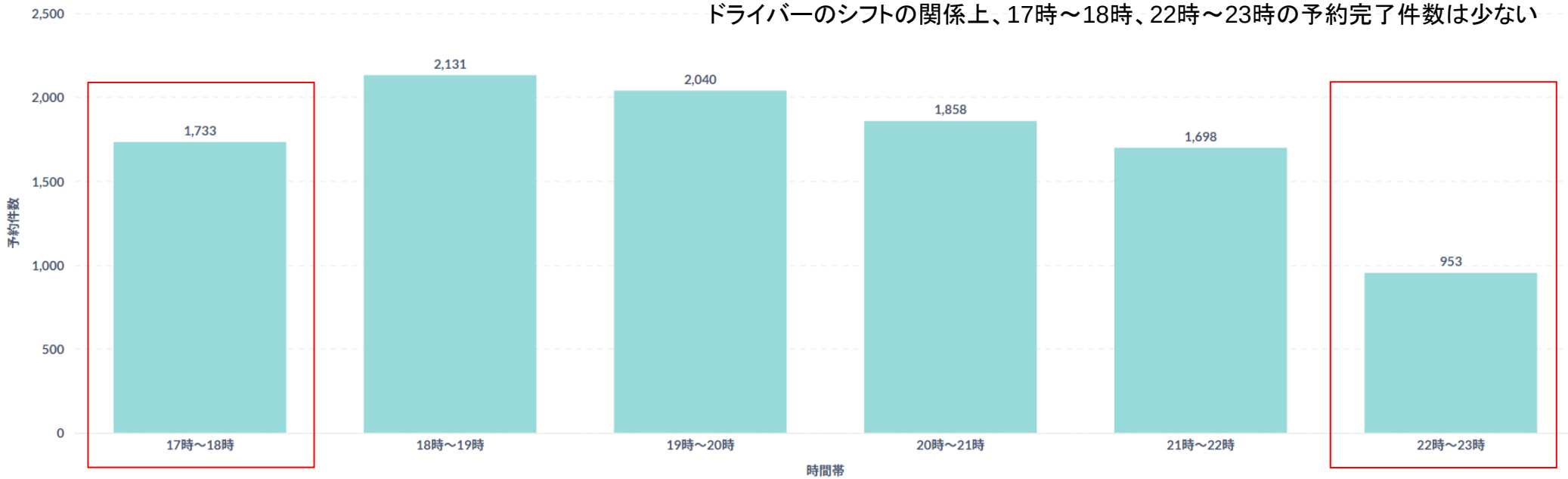
3,326人 アプリ登録者数	**2,126人** 外国人アプリ 登録者数(64%)	**5,294件** 予約件数	**10,413人** 乗車人数
80% サービス満足度 （5段階評価で最高評価）	**56.5%** 相乗り率		

日別乗車完了件数



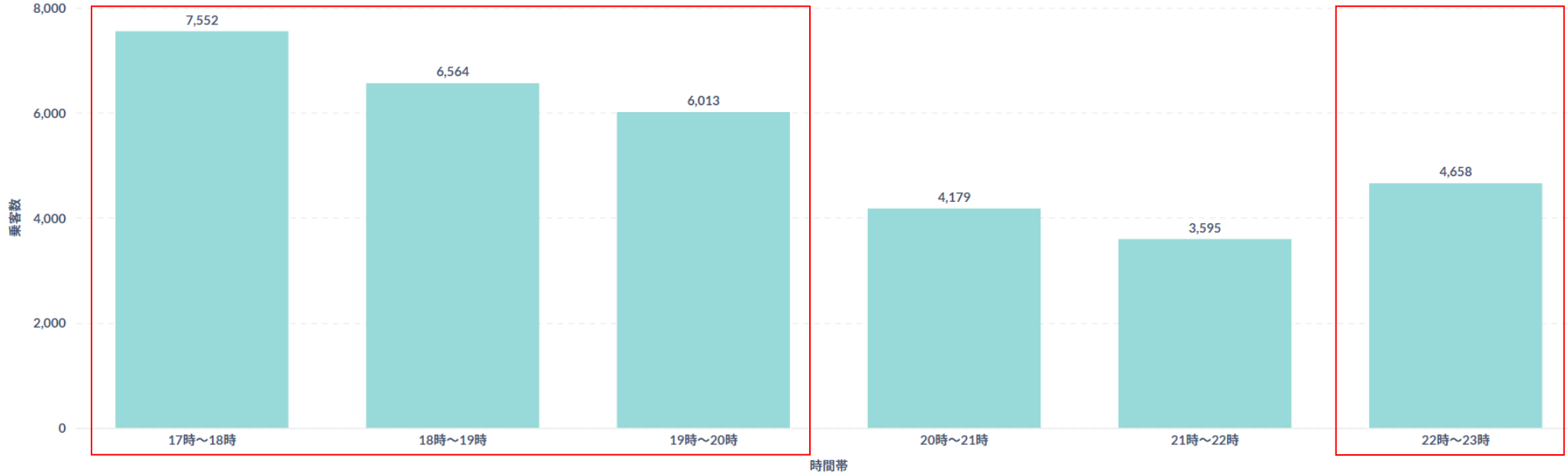
時間別予約完了件数

ドライバーのシフトの関係上、17時～18時、22時～23時の予約完了件数は少ない

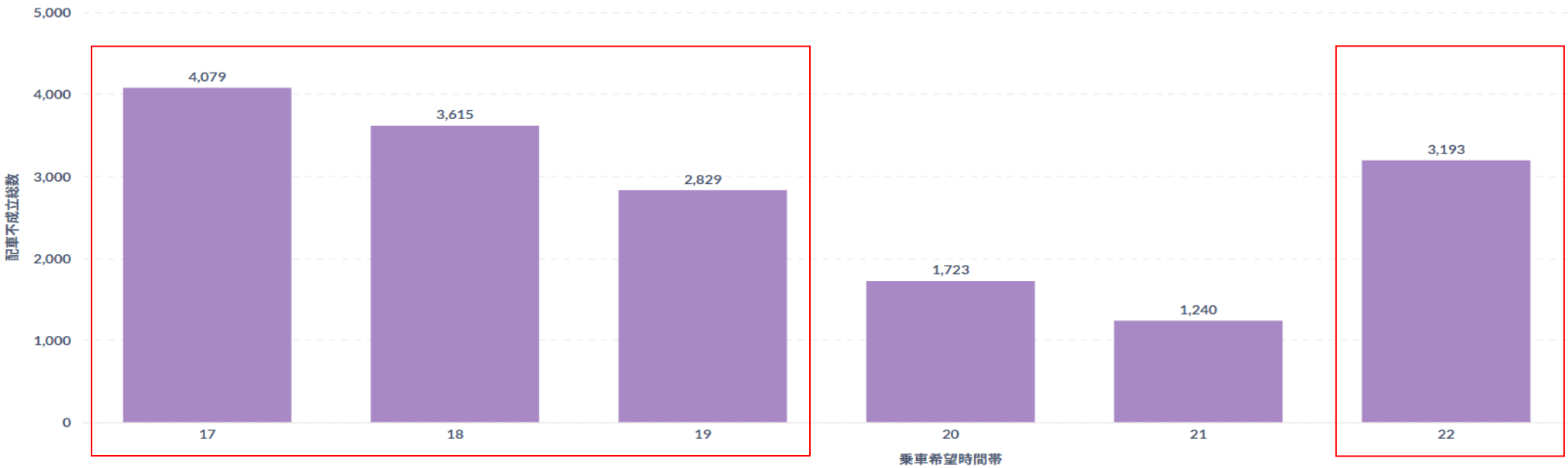


時間帯別　配車リクエスト件数

特に17時～20時、22時～23時の需要が多く、予約が取れない



時間帯別　配車リクエスト不成立件数

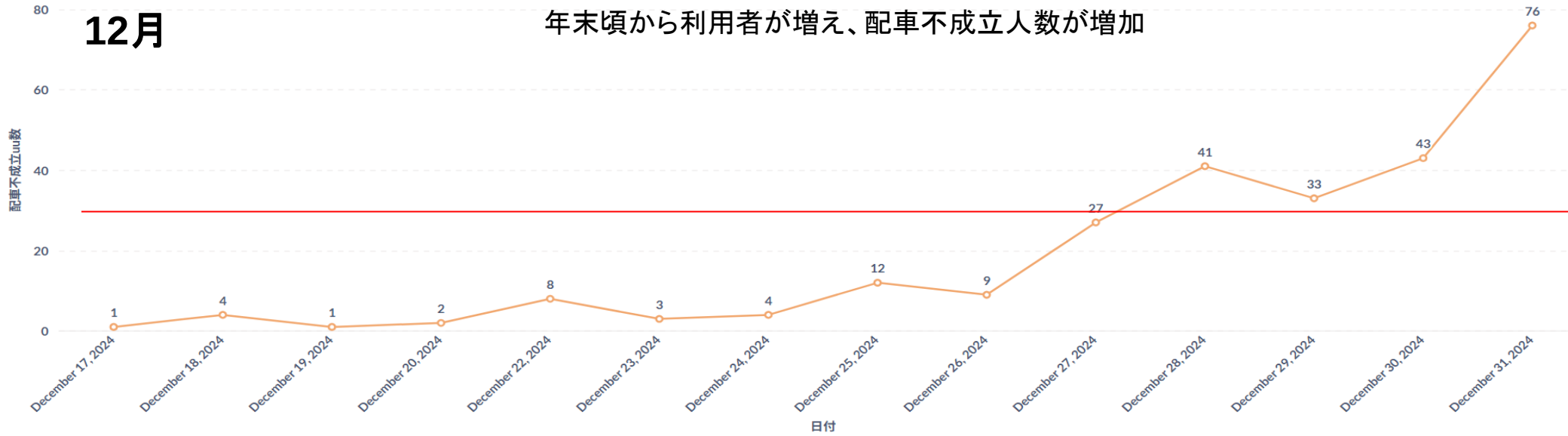


日別　配車不成立人数

※配車不成立　許容人数　30人

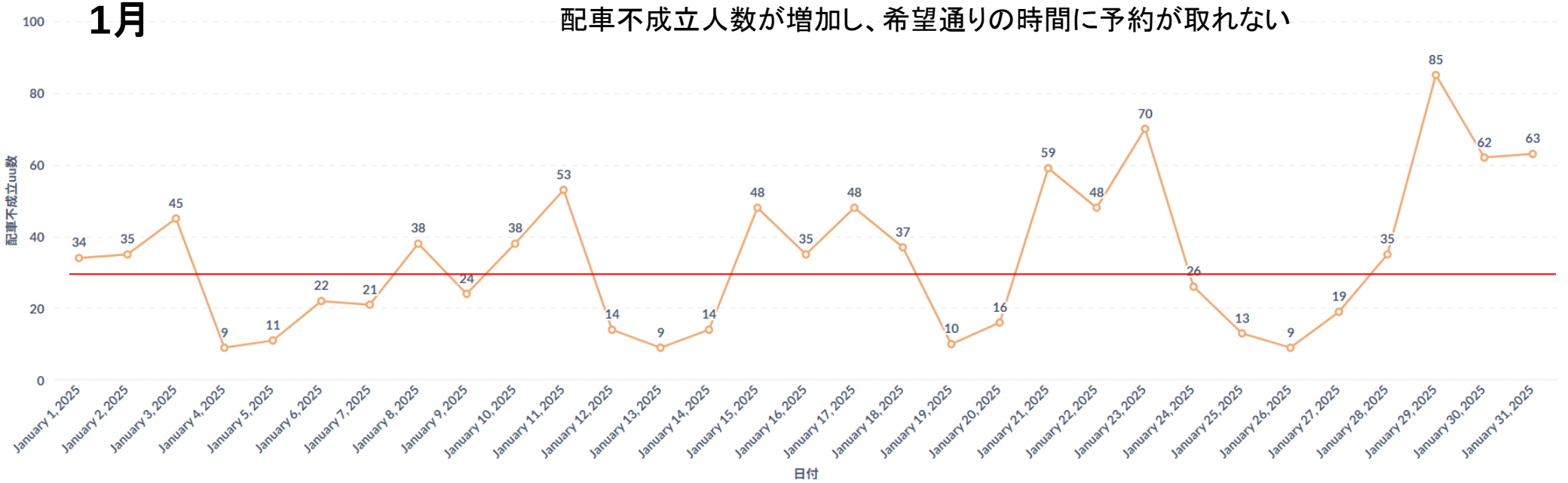
12月

年末頃から利用者が増え、配車不成立人数が増加



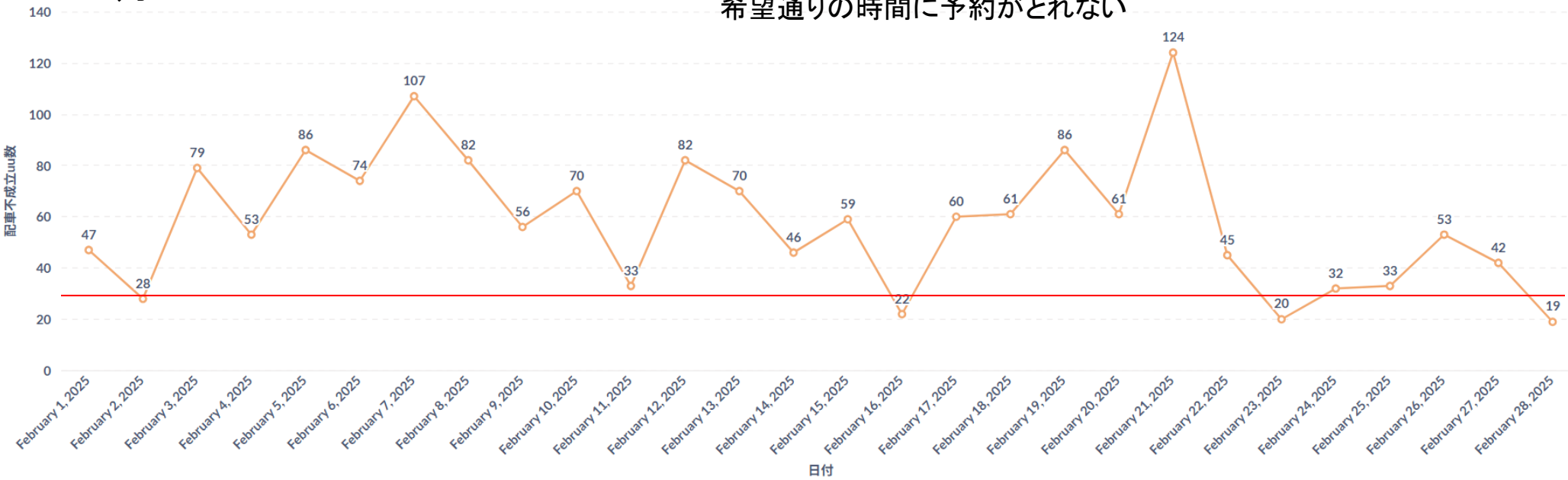
1月

配車不成立人数が増加し、希望通りの時間に予約が取れない



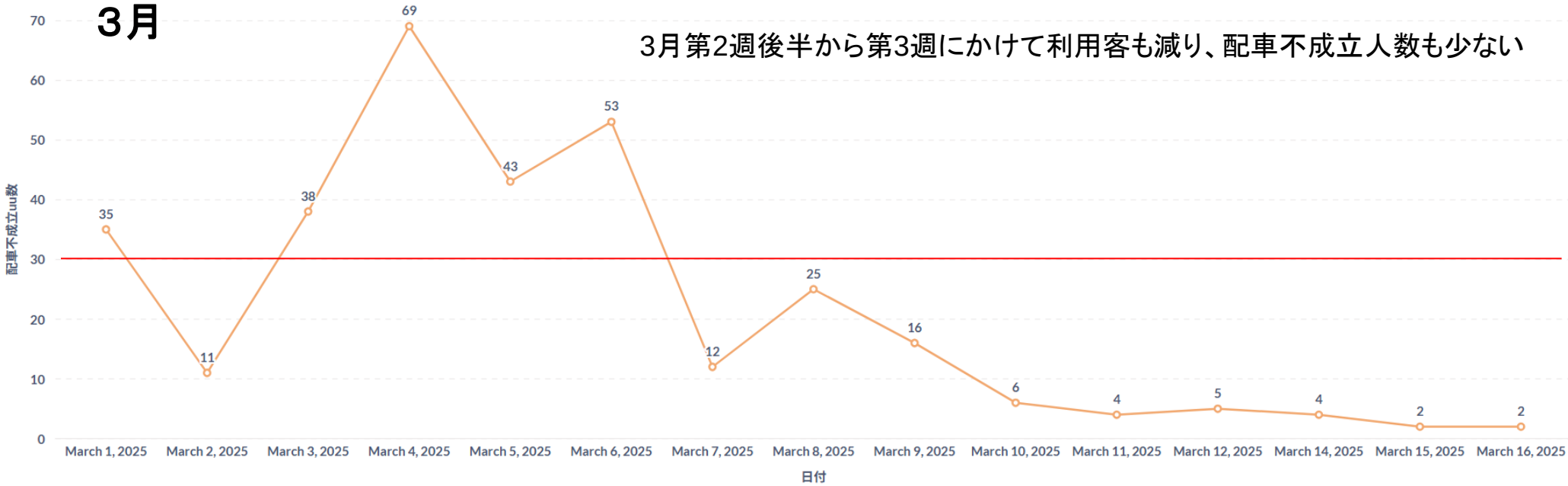
2月

希望通りの時間に予約がとれない



3月

3月第2週後半から第3週にかけて利用客も減り、配車不成立人数も少ない



タクシー不足・ドライバー不足の改善として

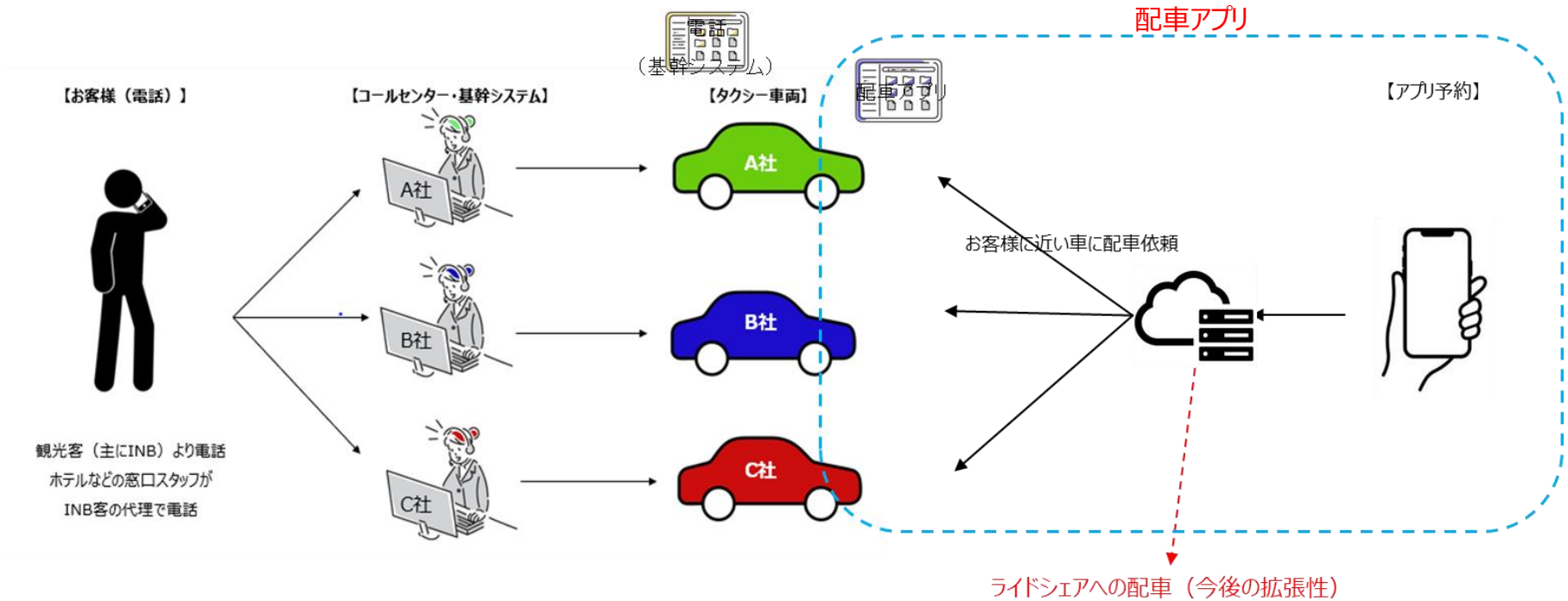
2023-2024年（冬期）は訪日外国人観光客がコロナ前より増加するも、タクシー各社様の増車対応や、白馬ナイトデマンドタクシー（AIオンデマンド）の運行により一定程度交通課題を解決。

↓

ただし、繁忙日や時間帯（主に夜間帯）によっては依然としてタクシー不足が課題

↓

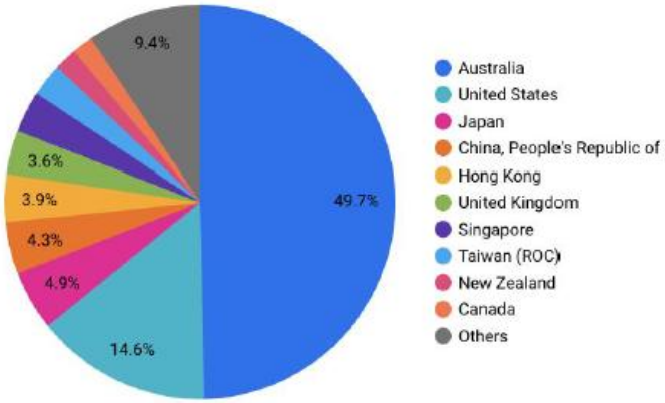
各地でライドシェア導入の事例が散見されるが、白馬においてはライドシェア導入以前に配車のDX推進（配車アプリ）で交通課題を解決できないか検討



海外での利用傾向から見て、白馬村と一番親和性の高いUberと連携

合計で77ヶ国・地域のユーザーがサービスを利用

Uber



令和6年度　Uberの実績

02 2024 - 2025 シーズンの振り返り 実績概要

47,116 回
乗車完了数
※ユーザー数 24,029

2,684 円
乗車単価

149,719 回
配車依頼数

31.5 %
乗車完了率

27.3 台
日ごと平均稼働台数

13.9 回
日ごと平均乗車完了数 / 台

配車エリア

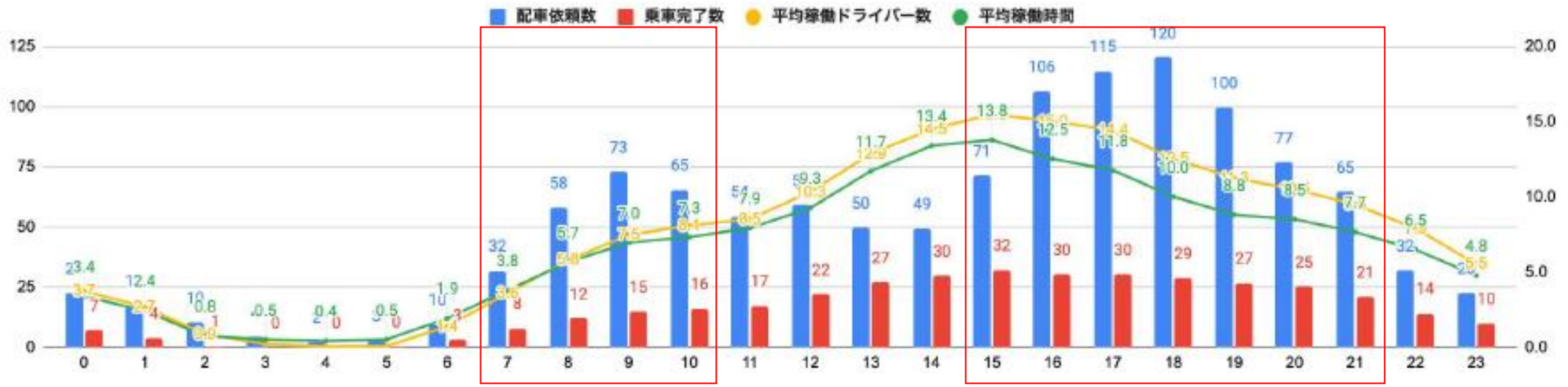
- サービス実施期間※
  - 2024 年 12 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日

参画タクシー会社・稼働数

- 他エリアからの応援も含め、合計 57 台 / 60 名が稼働
  - **アルピコタクシー**
    - 稼働: 車両 30 台 / ドライバー 31 名
  - **白馬観光タクシー**
    - 稼働: 車両 2 台 / ドライバー 2 名
  - **アルプス第一交通**
    - 稼働: 車両 14 台 / ドライバー 14 名
  - **あづみの第一交通**
    - 稼働: 車両 1 台 / ドライバー 1 名
  - **南安タクシー**
    - 稼働: 車両 10 台 / ドライバー 12 名

クリスマス休暇、春節、SNOW MACHINEと3つのピークで需要が特に大きく、その他の期間でもシーズン中は需要過多の状態

8時～10時台と16時～19時台は需要のピークで、15時～21時の配車依頼が全体の半数以上を占める



白馬駅の混雑状況

11:40

11:45 特急到着後

11:55

12:00

12:05

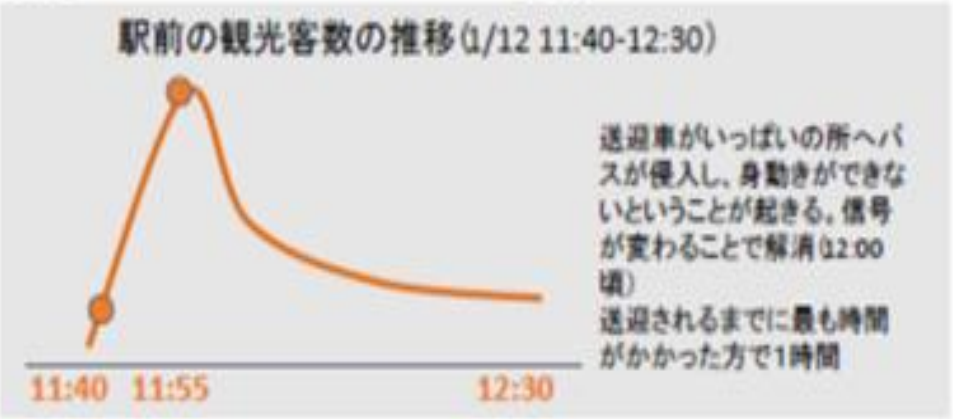
12:10

12:15

12:20

12:20

12:30



令和6年度冬期の交通課題

・ナイトデマンド、タクシーともに需要に対して供給が追いついていない（希望時間に予約がとれない）

・Uberを起動しているタクシー車両が少ない　（タクシー台数・ドライバーが足りていない）

・配車依頼時間に偏りがある（特に夕方）

・白馬駅前の時間帯による混雑

令和７年度冬期へ向けた取り組み（現時点）

・タクシー台数の増台　（アルピコタクシー＋10台、アルプス第一交通＋10台、安曇野交通圏の事業者＋α台）

・日本版ライドシェアの実施　（白馬交通＋α）※調整中

・白馬駅前の混雑については、対策をJR東と協議中

・交通関連データ（デマンド、Uber、HVシャトル、ナイトループ等）を掛け合わせた分析、白馬村にとっての最適な交通体制の模索　※分析中